

第10回 ワークショップ

触 図 っ て な に ？

視覚障がい者のための触ってわかる文字は「点字」。同じくグラフや地図などを表す、触ってわかる図が「触図」です。見て触って作って、「触図」を体験できるワークショップ『触図ってなに？』。第10回を迎える今回は、触図と点字で製作した、江戸と京都のいろはかるたを展示します。体験コーナーでは、描いた線に触れる、触図筆ペン「ラピコ」を使ったカードづくりを行います。

気軽に「触図」を体験してみませんか？



《江戸》
犬も歩けば棒にあたる

《京都》
一寸先は闇

《江戸》
論より証拠

《京都》
論語読みの論語知らず

しよくずふで
触図筆ペン
「ラピコ」で
絵を描こう！

体験

ペン内で温めて溶けたみつろうがペン先をつたい、絵や文字を描くことができます。10秒から20秒で完全に固まり、触ることができるのです。みつろうは蜂の巣からとれるワックスが主原料で安全な素材です。



《協賛》 有限会社 やすひさこうき 安久工機 <http://mitsuroupen.jp>

《日時》 平成28年2月26日(金)
11時～16時

《会場》 東京都文京区春日1-16-21
文京シビックセンター1階
アートサロン

《交通機関》

- 東京メトロ 後楽園駅/丸の内線(4a・5番出口)
南北線(5番出口) 徒歩1分
- 都営地下鉄 春日駅/三田線・大江戸線
(文京シビックセンター連絡口)徒歩1分
- JR 総武線 水道橋駅(東口) 徒歩9分

《入場・参加》 無料

《主催》 サークル・六点会
<http://6tenkai.com/>

サークル六点会は東京都文京区を拠点にして、点訳・触図製作を行うボランティア団体です。点訳・触図製作を通じて、視覚障がい者のサポートと交流を図り、「視覚障がい者」への理解を深める活動に取り組んでいます。